

G・O・R工法

ゼオライトと森林土壌微生物を活用した法面緑化工法

種別	登録技術
番号	A1301
区分	工法

適用工種 (キーワード)	LEVEL1	共通	キーワード	品質向上	○
	LEVEL2	法面工		安全性向上	
	LEVEL3	植生工		環境負荷低減	○
	LEVEL4	植生基材吹付		コスト縮減	○

従来工法	植生基材吹付	リサイクル性向上	○
------	--------	----------	---

技術の概要

本技術は、植生基材吹付工において生育基盤材に生木材を使用することで建設工事や周辺地域における発生木材の再利用促進につながる技術である。伐採材等の発生木材を現場内において破碎処理、または再資源化施設においてチップ化した主材料に土壌有用微生物と天然ゼオライトを利用した緑化補助材を添加することにより、チップの堆肥化工程を必要としない緑化吹付工法である。緑化基礎工の選択や主材料の調達方法に応じて各種の施工Optionを選定できる。

【GOR工法 施工Option】

Option1

現地発生資材有り
【現地製造型】
現地破碎工

Option2

地域再生資源有り
【調達型】
再資源化施設等

チップ資材製品
アルティマファイバー

Option3

現地発生材及び再生資源無し
【工場製造型】
【市場単価対応】

リサイクル型植生基材吹付
【市場単価対応】

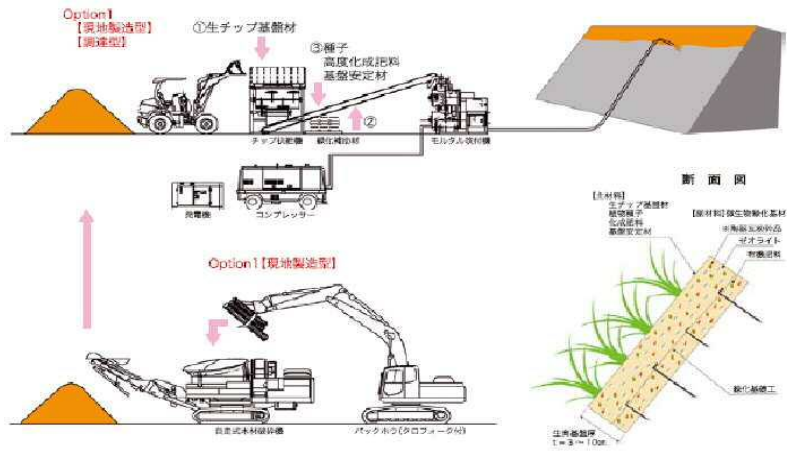
微生物緑化補助材
アルティマベース

Iタイプ (ラス有り) 高分子樹脂系結合剤
IIタイプ (ラス無し) 鉱物系固着材

チップ基材吹付

植生基材吹付

G・O・R工法 概要図(Option 1)



単価・歩掛	設定	○	島根県公共工事設計資材単価表(島根県独自単価)による
	参考	○	島根県HP(技術管理課 しまね・ハツ・建設ブランド対象技術(土木分野) 早見表参照)

実績	R1	19件	林道開設事業(森林管理道)宮本聖谷線第1工区道路工事(出雲県土) 静間仁摩道路静間地区改良第5工事(松江国道) 他
	R2	20件	災害関連緊急治山事業(小弁堂)山腹工事(出雲県土) 湖陵多伎道路二部地区改良第12工事(松江国道) 他
	R3	17件	令和2年度(補正分)林道開設事業宮本聖谷線道路工事(出雲県土) 大社立久恵線乙立工区総合交付金改築工事第5期(出雲県土) 他

他機関評価 国土交通省NETIS:(CG-120011-VR)、国土交通省震災復興支援サイト

問合せ先	会社名	今岡工業株式会社
	TEL	0853-23-7778
	E-mail	gor001@imaokakogyo.co.jp

技術のURL (GOR&Hrソイル) <https://www.gor-method.jp/>